釧路あすなろクラブ会報

２０２２年 ３月号

令和４年度年間テーマ　【常識を見直す】

私達は世の中に常識が有る事で安心して日々を送っています。「世間に広く認識され当然持っているはずの知識や判断力」が常識とされています。その一方、中には「大多数が認めている」「昔からそうだから」など漠然と『常識』と位置づけられている事も含まれて居る様に思います。改めて『常識』を見直して見る事で、新たな気づきや考えの幅が広がる。そんな一年になればと思います。

【執行部担当例会】令和４年３月２４日（木曜日）

開催場所　：　釧路センチュリーキャッスルホテル

出 席 者　：　第一部会５名　第二部会６名　第三部会７名　第四部会６名

合計出席者　：　２４名（全４６名）　出席率　５２．１７％

【会長挨拶】２月に続き例会日を変更したことで会員の皆様には日程調整などでご迷惑をおかけしました。調整つかない方も居られたということで、もっと配慮して対応すべきだったと反省しております。申し訳ございません。さて、まん防もようやく明けましたがそれまでの間、冬季五輪が開催、ロシアによるウクライナ侵攻があり今も戦闘状態です。今年のテーマは「常識を見直す」です。三省堂の辞書には「ある社会で人々の間に広く承認され、当然持っているはずの知識や判断力」と記されています。このような社会情勢だからこそ「常識」というものを考え直すときなのかも知れません。本日は北京五輪を現地で取材された釧路新聞の山本雅之副部長にお越しいただき、取材を通して感じた中国・北京の現地事情や、五輪の裏話などもうかがえるのではないかと楽しみにしております。

【例会内容】　講　師　　株式会社釧路新聞社　報道部副部長　山本雅之　様

演　題　　北京「よもやま話」　五輪取材で見た中国

北京冬季五輪を取材する中で、中国の現状と五輪を開催が意味するもの、地方紙がわざわざ取材に出向くことの意義、マスコミは真実を報じているのか？についてまで言及してくれました。

■部会活動報告■

第一部会　なし　　第二部会　なし

第三部会　3/26　ちくぜん　７名　　第四部会　なし

■■　事務局連絡　■■■

経済研修団体　釧路あすなろクラブ

４月例会のご案内

３月例会では多数のご参加をありがとうございました。

■例会内容■　　［執行部担当例会］

「3年目のコロナ」～正しく恐れるために（仮）

講　師　医療法人社団 おひさまクリニック

院　長　須貝　雅彦　氏

この２年余りで変わった事変わらない事、コロナウィルスや感染症に関する情報や
社会的な認識への懸念など含めて講演頂きます。

■開催場所■　　釧路センチュリーキャッスルホテル

■日　　時■　　令和４年４月２７日（水曜日）

午後６時３０分～

■出欠連絡■　　締め切り　４月２０日（水曜日）

■出欠連絡は必ず期日内に各部会連絡先へお願いします■

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

４月例会　　出席　・　欠席

食　事　　有　・　無

★お食事はお弁当をご用意します。例会終了後お持ち帰りください★

■各部会の連絡先 FAX 番号■

第一部会　東　陽一　　５７-７７６８　　第二部会　久保下智之　２２-２５７３
第三部会　前田俊明　　２４-９５３８　　第四部会　河村浩道　５５-５１１０

■やむなく例会出席予定を変更される方は各部会出欠担当又は部会長へ連絡をお願い致します。
■会員名簿に誤りがございましたら、部会長へ連絡をお願い致します。

■■■